

編集発行

川口市議会議員

宇田川 好秀

埼玉県川口市安行1117

TEL.048-294-3131

FAX.048-296-7070

印刷/コスモプリンツ株式会社

【討議資料】

宇田川よしひで

緑豊かな街づくり

市議会ニュース
vol.78(2019年3月)

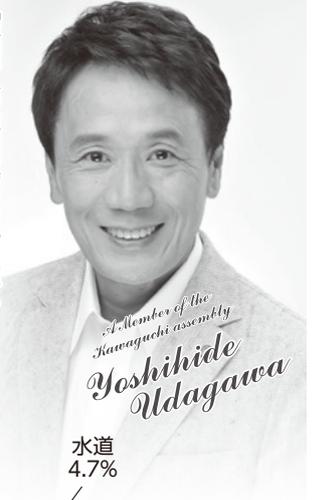
平成31年 第1回 3月川口市議会定例会

(平成31年2月15日から3月13日までの27日間)

3月市議会は会期の前半の数日間で、平成30年度の補正予算を含む議案を審議し、残りの後半で平成31年度の当初予算を含む議案を審議する重要な議会でもあります。

平成30年度は3月31日までなので、一部の予算が来年度に繰越し措置が取られることになり、その使い道を明確にすることも大切です。また、平成31年度当初予算は市全体の1年間の事業・費用を決めることであり、その計画を基に行政運営されることとなります…

「沢山の人の沢山の幸せを見たいから
今までもそしてこれからも頑張ります」



A Member of the
Kawaguchi assembly
Yoshihide
Udagawa

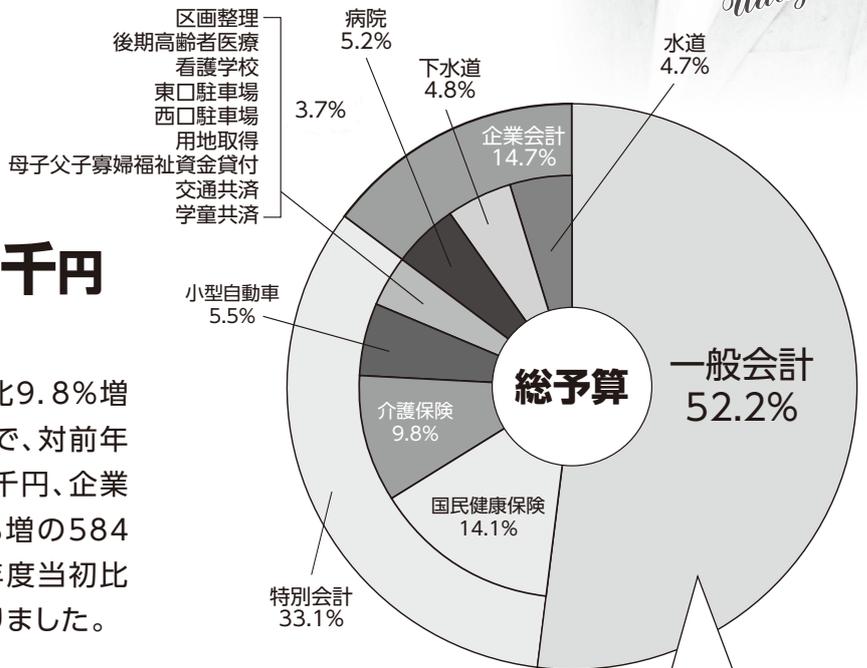
新年度予算

総予算

3,982億8,057万1千円

■財政規模

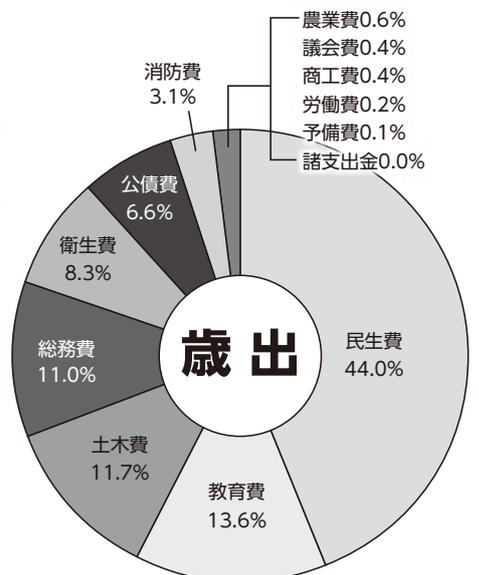
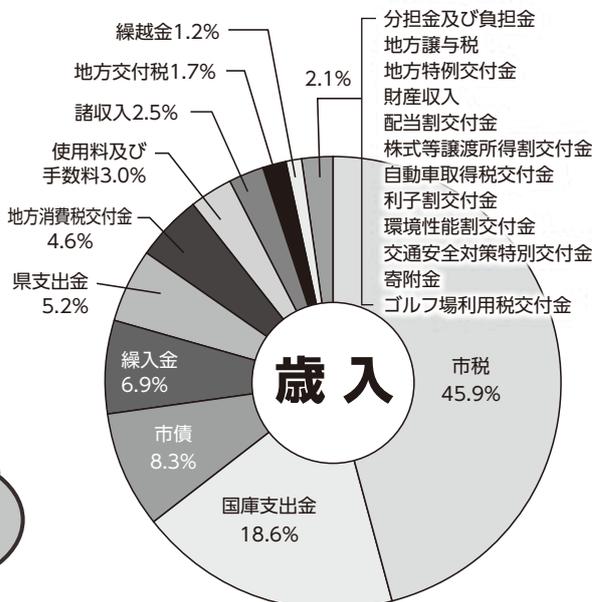
一般会計におきましては、対前年度当初比9.8%増の2,077億7千万円、特別会計は12会計で、対前年度当初比9.1%減の1,320億6,857万1千円、企業会計は3会計で、対前年度当初比50.1%増の584億4,200万円となり、全会計では、対前年度当初比6.6%増の3,982億8,057万1千円となりました。



一般会計

歳入 歳出

2,077億
7,000万円
(前年度対比9.8%増)



平成31年度川口市の予算

- 一般会計歳入歳出総額：2,077億7,000万円(前年度対比9.8% 185億6千万円増)
- 特別会計歳入歳出総額：1,320億6,857万1千円(前年度対比9.1% 132億9,084万6千円減)
- 企業会計歳入歳出総額：584億4,200万円(前年度対比50.1% 194億9,800万円増)

※特別会計及び企業会計の増減については、下水道事業が特別会計から企業会計となったため変動が生じたもの



平成31年度一般会計予算の特色

新年度は、過去最高の市税収入額を見込み、さらに基金を積極的に市政運営に活用することで歳入確保に努めながら、「川口の元気づくり政策宣言43 第2ステージ」に掲げた施策を中心に必要な事業を実施するため、市制施行以来最大規模となる、2,078億円の積極的な予算となりました。

一般会計の予算総額と基金の合計額から、地方債残高と土地開発公社の長期借入金の合計額を差し引いた差が大きいほど財政に余裕があり、市民の皆様に質の高い、より多くの行政サービスを提供できるとの考えのもと編成されております。

平成25年度の当初予算と31年度当初予算における、その差額を比較すると、204億円であったものが、835億円となり、大幅に増える見込みとなっております。

特に、土地開発公社の長期借入金につきましては、奥ノ木市長就任時に460億円あったものを、今年度末には89億円へと大幅な圧縮を図る予定です。今後も引き続き、財政の健全化に向け鋭意取り組むこととなります。

■平成31年度 予算総括表

(単位:千円)

会計名	区分	平成31年度 A	平成30年度 B	比較 (A-B)C	増減率 C/B×100(%)	平成30年度 増減率(%)
一	般 会 計	207,770,000	189,210,000	18,560,000	9.8	△ 1.3
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	56,050,800	58,315,700	△ 2,264,900	△ 3.9	△ 19.7
	後 期 高 齢 者 医 療	6,642,400	6,431,700	210,700	3.3	9.2
	介 護 保 険	38,897,100	36,896,700	2,000,400	5.4	5.6
	母子父子寡婦福祉資金貸付	58,800	66,700	△ 7,900	△ 11.8	皆増
	小 型 自 動 車	22,047,300	21,966,000	81,300	0.4	△ 3.3
	下 水 道	—	13,247,600	△ 13,247,600	皆減	1.5
	看 護 学 校	310,800	308,600	2,200	0.7	△ 4.3
	西 口 駐 車 場	65,000	59,000	6,000	10.2	8.5
	東 口 駐 車 場	168,000	165,000	3,000	1.8	0.8
	交 通 共 済	40,300	40,700	△ 400	△ 1.0	△ 3.3
	学 童 共 済	8,500	8,300	200	2.4	9.2
	区 画 整 理	7,715,300	7,788,600	△ 73,300	△ 0.9	△ 5.2
	用 地 取 得	64,271	64,817	△ 546	△ 0.8	△ 0.8
	計	132,068,571	145,359,417	△ 13,290,846	△ 9.1	△ 8.0
企 業 会 計	水 道	18,779,000	18,458,000	321,000	1.7	△ 1.2
	下 水 道	19,004,000	—	19,004,000	皆増	—
	病 院	20,659,000	20,486,000	173,000	0.8	2.6
	計	58,442,000	38,944,000	19,498,000	50.1	0.7
合	計	398,280,571	373,513,417	24,767,154	6.6	△ 3.8

平成31年度当初予算のポイント

歳入確保・健全財政と必要な事業量の確保の両立を目指した予算

過去最大規模となる2,000億円超の積極予算

	【H30当初予算】	【H31当初予算】
総額	1,892億円	2,078億円 (+186億円)
3大プロジェクト	41億円	145億円 (+104億円)
	新庁舎建設・開設準備	+71.2億円
	赤山歴史自然公園整備	+16.5億円
	市立高等学校建設	+16.5億円
3大プロジェクト除く	1,851億円	1,933億円 (+82億円)

健全な財政運営の確保

● 過去最高を更新し、市税収入を確保 ※当初予算ベース

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	879億円	903億円	914億円	917億円	943億円	953億円
収納率	89.4%	91.2%	92.3%	93.8%	95.3%	96.5%

収納率は上昇傾向継続

● 基金を積極的に活用し、市民へ還元

財政調整基金など約140億円を活用

	〈現在高見込み〉	30年度末	31年度末
		全体 508億円	367億円
・財政調整基金	71億円	145億円	74億円
・庁舎等整備基金	27億円	85億円	58億円
・教育施設整備基金	40億円	82億円	42億円

● 将来の実負担額の軽減

- ・市債については、交付税措置のある有利なものを活用
- ・土地開発公社借入残高の削減 平成30年度末 約89億円 (29年度末128億円)

主要事業の概要 3大プロジェクト

3大プロジェクトの推進

H31年度予算額 145億1千万円 (H30予算額41億円)

1. 新庁舎建設事業
H31予算額 91億1千万円 (H30予算額 19億9千万円)
新庁舎1期棟建設工事の3カ年目、2期棟の実施設計、開設準備経費等
新庁舎1期棟 工事期間 H30年1月～H32年3月(予定)

2. 赤山歴史自然公園整備事業
H31予算額 25億2千万円 (H30予算額 8億7千万円)
平成30年4月一部供用開始に引き続き公園整備を実施
※ハイウェイオアシス整備に係る負担金を含む(18億7千万円)

3. 市立高等学校建設事業
H31予算額 28億8千万円 (H30予算額 12億4千万円)
アリーナ棟など建設工事、第2校地整備等
工事期間 H30年12月～H33年8月(予定)

人々の元気「人を育み誰もが生き生きと活躍できるさらなる元気なまちへ」

1. 多文化共生推進事業 **H31予算額 2千6百万円**
(協働推進課)

多文化交流・理解を促進し、多文化共生社会の推進を図る

【新規】 ● (仮称)川口スタート・ブック H31予算額 83万円
外国人向けに地域のルール・マナー、様々な制度等を多言語で記載した小冊子を作成

● (仮称)多文化交流フェスティバル H31予算額 298万円
食文化をはじめとする外国人の文化・習慣・国民性にふれあう機会を創出し、相互理解を促進する

● テレビ電話等多言語通訳業務委託 H31予算額 715万円
携帯電話やタブレットを活用し、テレビ電話等で通訳することで、外国人への迅速な市民サービスの提供 ※他にも窓口業務でタブレット等を活用しての通訳を拡充予定

【拡充】 ・国際交流員の増 (2名→3名)
・外国人相談員の充実 (英語・韓国語 月3回→週1回)
(ベトナム語・タガログ語 (新設・月2回)、トルコ語 (週1回))

2. 子ども発達相談・支援の充実 **H31予算額 4千2百万円**
(子育て相談課)

子どもの発達障害に係る相談は増加し内容も複雑化するなど、子どもの発達相談・支援に対する市民ニーズは高くなっていることから、新たに「(仮称)子ども発達相談支援センター」を設置し、専門知識を有する相談員を増員するなど相談・支援の充実を図っていく。

【新規】 医師等による専門相談の実施、発達障害に関する親支援(ペアレント・プログラム)など

【拡充】 相談員を増員し、子どもの発達に関する相談・支援の強化、訪問による発達障害児支援に関する助言指導の充実など

【(仮称)子ども発達相談支援センター】

- ・開設時期/平成32年4月開設予定
- ・開設場所/青木3丁目
- ・31年度は現第2庁舎で引き続き、相談・支援を実施
- ・相談ブースの増設(3→5)

3. 保育所等業務効率化推進事業(新規) **H31予算額 3千万円**
(保育入所課)

- ・ICT化による保育士の業務負担を軽減するための補助制度

【補助対象】 保育計画・記録、園児の登降園管理等の機能を有するシステム導入にかかる経費

【補助額】 対象経費の3/4 上限:1施設 75万円 ※園1/2、市1/4

4. 保育士賃金補助事業(継続) **H31予算額 2億2千万円**
(保育入所課)

- ・民間事業者と協力し保育士確保のための処遇改善策を実施
- 一人あたり上限を2.1万円とする補助金を支給(市は事業者拠出額の3倍を補助)
- 対象人数 1,400人 (認可保育所、小規模及び家庭保育室の常勤保育士)
- 〈例〉事業者:7,000円[1/4] + 市:21,000円[3/4] = 合計 28,000円 ※事業者負担額は500円以上・500円単位で任意

最大で保育士一人当たり月額 2.8万円の処遇改善が可能

5. 認可外保育施設利用料補助金(継続) **H31予算額 1千8百万円**
(保育入所課)

- ・認可保育所を希望していたものの利用保留となり、認可外保育施設を利用することとなった保護者に対し、認可外と認可の平均保育料差額の一部を補助(上限 月額1万円)

6. 保育所等の整備・運営(拡充) **H31予算額 143億4千万円**
(子ども総務課・保育運営課・保育入所課)

- ・民間保育所・認定こども園の整備により待機児童対策を推進

【保育所の定員数】 平成30年度 平成31年度
162箇所 9,742人 175箇所 10,453人(711人増)

7. 中高一貫校設置促進事業(継続・新規) **H31予算額 7百万円**
(学務課)

- ・平成33年4月開校をめざし、中高一貫校設置に向けた調査・検討(継続)
- ・開校準備に向けたホームページ、パンフレット、適性検査サンプル問題作成経費を計上(新規)
- ・中高一貫校でのグローバル教育を見据え、教職員の指導力向上のため、中学校からのTOEFL教育に必要な研修経費を計上(新規)

8. 小・中学校の環境整備(継続) **H31予算額 30億5千1百万円**
(教育総務課)

子どもの安全・安心確保等のため、大幅に増額
小学校・中学校の施設整備、補修事業(継続)
(H30予算 12億1千5百万円 → H31 30億5千1百万円) 18億3千6百万円増

①小学校施設整備、補修事業 17億9千4百万円	防水・外壁塗装工事	芝小、飯仲小、前川東小、上青木南小、里小、桜町小
	階段室 改修	並木小、前川小、芝南小、神根東小、芝富士小
	体育館床補修	柳崎小、飯塚小
	その他	消防設備改修、給排水設備改修など
②中学校施設整備、補修事業 12億5千7百万円	防水・外壁塗装工事	北中、芝東中、仲町中(外壁塗装工事のみ)
	階段室 改修	芝東中
	体育館床改修・補修	八幡木中、仲町中、安行中
	その他	戸塚中駐輪場工事、安行東中防球ネット工事など

産業の元気「戦略的な産業振興によるさらなる元気なまちへ」

1.市産品フェア事業(継続) H31予算額 6千9百万円
(産業振興課)

・製造業、緑化産業を中心とした市内製品や市内で営業するあらゆる業種のサービスなどを市内外の企業や市民等に広く周知し、地域経済の活性化を推進。

●開催日／平成31年10月(予定) ●会場／SKIPシティ(予定)

2.地域経済応援ポイント事業(継続) H31予算額 6百万円
(産業振興課)

・マイナンバーカードを活用し、市が指定する健康増進事業の参加者に対し付与するポイントとカード会社等のポイント、マイルージを川口市内店舗のみで利用することでマイナンバーカードの普及及び市内の消費拡大を図る。

くらしの元気「生涯をとらして安全・安心に暮らせるさらなる元気なまちへ」

1.幼稚園・小学校防犯カメラ設置事業(新規) H31予算額 1千6百万円
(教育総務課)

・幼稚園(2園)及び小学校(52校)に防犯カメラを設置
・中学校(26校)はH32年度設置予定

2.不妊治療費助成制度(国・県制度補助の上乗せ)(継続) H31予算額 2千1百万円
(地域保健センター)

・女性・男性ともに1回の治療につき3万円(3万円×最大6回 18万円)を国・県制度補助に上乗せ
※国制度補助(費用は国・市折半)
15万円(初回のみ30万円)×最大6回(40歳以上は最大3回)、43歳未満に限定
※県単独補助(費用は県全額負担)
15万円×6回(国制度補助を使い切った後、かつ2人目以降の子ども)

まちの元気「うるおいと賑わいのあるさらなる元気なまちへ」

1.区画整理事業及び住宅市街地総合整備事業の促進(継続・新規)
(各区画整理事務所、市街地整備室)

H31予算額

土地区画整理事業(一般・特別会計)	総額 54億3千万円
住宅市街地総合整備事業(一般)	総額 12億7千万円
	計 67億円

30年度 62億5千万円 4億5千万円の増

・30年度より既存の計画にとらわれない新たな手法による市街地整備を実施
芝中央沿道第1土地区画整理事業(継続)

31年度 新規2事業 (1)芝東第3地区住宅市街地総合整備事業(新規)
(2)芝東第4地区住宅市街地総合整備事業(新規)

2.中学校夜間学級関連事業(継続・新規) H31予算額 3億8千3百万円

(庶務課・学務課・学校保健課・教育総務課)

① 中学校夜間学級運営経費を計上(新規)(予算額3千8百万円)

(教育総務課)

② 中学校夜間学級新校舎建設費を計上(継続)(予算額3億4千5百万円)

新校舎(旧芝園小学校敷地内)の実施設計、建設工事費



地域の元気「各地域の歴史や地勢を活かすさらなる元気なまちへ」

1.近未来技術等社会実装事業(新規) H31予算額 4千3百万円
(都市交通対策室)

自動運転バスの実証実験走行等を実施し、地域活性化と公共交通の利便性の向上を図る

・SKIPシティ、SR鳩ヶ谷駅間で自動運転バスの実証実験走行等を行い、課題抽出を予定
・川口市立高等学校と開発者(大学等)との連携による人材育成等

2.NHK跡地整備事業(継続) H31予算額 4千1百万円
(産業労働政策課)

・2025年度中の開設をめざし、NHKがSKIPシティに放送関連施設を整備予定
・H31年度はSKIPシティ内の土地の交換にかかる事前準備

3.市街地再開発事業等への支援(継続) H31予算額 19億1千万円
(都市整備管理課)

魅力ある市街地の形成を図り、防災性の向上を促進

	事業完了予定
① 川口栄町3丁目銀座地区第一種市街地再開発事業(15億4千万円)	H35年
② 川口飯塚1丁目3番地区優良建築物等整備事業(2億8千万円)	H32年
③ 川口本町4丁目8番地区優良建築物等整備事業(9千万円)	H32年

主要事業の概要 社会資本・公共施設の整備

主な大規模修繕・改修・改築事業

- 総合文化センター(リリア)改修工事 1.5億円(舞台照明、シャッター等の改修)
- 公園改修工事等 1.9億円(LED化、遊具等の改修)
飯称石神西立野第2公園整備 0.8億円 川口西公園改修 0.1億円 等
- 市営前川住宅建替事業(2期工事) 5.3億円(前川図書館と合築)
- 前川図書館改築事業 2.8億円(前川住宅と合築)
- 公民館改修工事 3.8億円(LED化、空調、電源設備、防水対策等の改修)
領家公民館改築事業 2.8億円 青木公民館LED化・空調改修 0.2億円 等
- 新郷学校給食センター耐震補強事業 2億円(空調等の改修も含む)
- スポーツセンター改修工事 15.2億円(中央監視装置改修、耐震補強等)
芝スポーツセンター耐震改修 8.8億円 東スポーツセンター設備改修 1.3億円 等

編集発行

川口市議会議員

宇田川 好秀

埼玉県川口市安行1117

TEL.048-294-3131 FAX.048-296-7070

印刷/コスモプリンツ株式会社

市政情報
発信



活動情報を掲載!
ブログも随時更新!

宇田川レポート更新中!!

<http://gakkainavi.com/udagawa/report.html>